

指定管理者制度活用事業 評価シート

1. 基本事項

施設名称	川崎市大山街道ふるさと館	評価対象年度	平成23年度
事業者名	・事業者名 川崎市大山街道ふるさと館共同運営事業体 代表団体 公財)川崎市生涯学習財団 代表者 理事長 小宮山 健治 住所 中原区今井南町514-1 構成団体 NPO法人教育活動総合サポートセンター	評価者	総務課長
指定期間	平成21年4月1日～平成26年3月31日	所管課	高津区役所総務課

2. 事業実績

利用実績	貸室利用者数35,382人、貸室利用件数2,093件、展示室利用者数6,282人
収支実績	収入総額25,663,566円(指定管理委託費23,007,000円、利用料金収入2,419,040円、雑収入237,526円) 支出総額23,362,574円
サービス向上の取組み	・ホームページの刷新や「ふるさと館だより」の継続発行など、市民に親しみやすく魅力的な館の運営・広報に対して、指定管理3年度目として発展的な取組みを行っている。 ・今までに例のない節電への取り組みが要求される環境下、利用者の熱中症予防との両立を図るため、飲料水の自動販売機を設置した。

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
総合的な運営状況	基本方針	施設の設置目的に沿った適切な運営を行っているか	1	3	3
	事業成果の測定	事業実施による成果の測定が適切に行われているか。	1	3	3
	(評価の理由)	施設の設置目的に沿った適切な運営を行っている。 大山街道フェスタで積極的な協力を行うなど、地域の文化活動に貢献している。			
管理業務の実施状況	維持管理等	施設利用の提供に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に行っているか。	1	3	3
	利用料金	適正な料金徴収を行い、遺漏のない金銭管理を行っているか	1	3	3
	個人情報保護や情報公開	個人情報の保護や情報公開を適切に行っているか	1	3	3
	利用促進	施設の利用促進に向けた取り組みが成されているか。	1	3	3
	人員配置	適切に職員を配置し、円滑なローテーションを行っているか	1	3	3
	人材育成	業務に関する研修を行い、職員の資質の向上に努めているか	1	3	3
	危機管理等	通常の安全管理や、緊急時を想定した計画・訓練などを行うとともに利用者のニーズの把握につとめ適切な対応を行っているか	1	3	3
(評価の理由)	事業計画に沿った適切な施設管理がなされている。				
事業実施状況	施設を活用したサービスの提供	市民に親しまれるふれあいと学習の場を提供しているか。	2	4	8
		地域団体や他施設と連携して魅力ある事業を展開しているか			
	施設の利用に関する業務	利用者の立場に立ったサービス提供を行い、利便性の向上に努めているか	3	3	9
		充実した広報活動等により、施設の利用促進が図られているか			
	大山街道についての資料の展示等に関する業務	郷土の理解を促進する、魅力ある企画展を提供しているか	3	3	9
常設展示について、魅力ある展示の工夫につとめているか					
事業の開催に関する業務	郷土理解の促進に寄与する文化事業や市民のニーズに即した文化事業を行っているか	1	4	4	
(評価の理由)	一昨年度の立上げ、昨年度の深化に続き、子どもを対象とした2事業を継続して取り組んでいること、また、企画展や文化事業を内容の連続性や継続性を意識して実施したことについては、郷土理解の推進につながることであり、評価できる。 常設展の観覧者数が年々増加していること等の実績から、このような取り組みが館の利用拡大につながる流れになりつつあると認められる。 また、多くの協力者と連携して冊子「訪ねて楽しい大山街道」を刊行し、今後のさらなる郷土理解の促進と大山街道に市民が親しみかけに役立つツールを生み出したことは高く評価できる。				

収支状況	安定性	適切な収支計画に基づき、安定した運営を行っているか	1	3	3
	効率性	市民サービスの向上に努めながら、効率的な予算執行が図られているか	1	3	3
	(評価の理由) 収入の範囲内で経費をまかなっており、適正な予算執行がなされている。				

4. 総合評価

評価点合計	63	評価ランク	C
-------	----	-------	---

注) 評価点: 100点満点。評価ランク: 5段階評価

A: 90点以上 B: 80点以上90点未満 C: 60点以上80点未満 D: 40点以上60点未満 E: 40点未満

A: 特に優れている B: 優れている C: 適正である D: 改善が必要である E: 問題があり適切な措置を講じる必要がある

5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

基本方針や運営方針に則り、継続して安定した管理運営を行った。
こども向け2事業の継続的な取り組みや、冊子「訪ねて楽しい大山街道」の刊行など、指定管理1年度目・2年度目の事業を活かし、発展させようという視点を持って事業執行しているといえる。前年度同様に、工夫や努力を伴う取り組みが利用拡大につながっており、一つの流れとなりつつあることが認められ、高く評価できる。

川崎市高津区役所

平成25年7月29日

平成23年度の事業評価シートの訂正について

次のとおり訂正をいたします。

1 訂正事項

「2 事業実績」の収支実績の2行目支出総額
24,731,549 円（誤） → 23,362,574 円（正）

2 訂正理由

指定管理者から、平成24年度収支報告の際、平成23年度の収支報告の内容を再確認した結果、冊子「訪ねて楽しい大山街道」の刊行事業について、指定管理業務との誤植を自主事業に訂正したい旨の申出があり、内容の精査を行ったところ妥当であることが確認できたため。

3 訂正の経緯

平成25年6月25日 指定管理者から平成23年度の収支報告に関して訂正依頼
7月4日 訂正の受理を決定、指定管理者あてその旨を通知
7月11日 民間活用推進委員会(※)に報告

(※)民間活用推進委員会とは、指定管理者の行った管理運営業務を適切に評価すること等を目的に設置された、外部有識者3名で構成する審議会です。平成23年度の年度事業評価も本委員会で審議を行っており、本件訂正に関しても報告を行ったものです。